

記録書 No.2

(2014 年 04 月 11 日 ~ 2014 年 04 月 27 日)

2014 年 04 月 28 日
乃村研究室 B4
藤田 将輝

0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項

- (1) 手順書を作成するときは手順を知らない人が見て、理解できるように注意する。
[4/15, 106, 増田さん]

1. 実績

1.1 研究関連

- (1) 2014 年度 New グループ新 B4 課題に関する項目
 - (A) Linux カーネルへのシステムコールの実装 (100 % , +100 %)
 - (B) システムコールの実装の手順書作成 (100 % , +100 %)
 - (C) Mint の構築 (100 % , +10 %)

1.2 研究室関連

- (1) 産学技術交流会 (株式会社クレオフーガ様) (04/16)
- (2) 第 249 回 New グループ打ち合わせ (04/21)
- (3) 平成 26 年度 B4 英語勉強会 (04/25)

1.3 大学・大学院関連

- (1) 健康診断 (04/14)

2. 詳細および反省・感想

2.1 研究関連

- (1A) Linux カーネルへシステムコールを実装した。システムコールの実装方法を理解した。
- (1B) Linux カーネルへシステムコールを実装する手順書を作成した。各手順で何をしているかを理解できるように注意した。先輩方の丁寧な添削のため、わかりやすい手順書を作成できた。ご指摘いただいたことを、これからの文章作成にいかす。
- (1C) Mint を構築した。1 つの計算機上で 3 つの OS を同時に走行させた。複数の OS

を同時起動するには計算機資源を分配する必要がある。特にデバイスの分割に苦戦した。

2.2 研究室関連

- (1) 産学技術交流会に参加した。社会にサービスを提供している方々の生の声を聞くことができた。職場も見学させていただき、とてもいい勉強になった。
- (3) 平成 26 年度 B4 英語勉強会に参加した。TOEIC の本番と同じ形式で問題を解いた。目標の 550 点にまだまだ足りないため、まずは単語を覚えてスコアの上昇に努める。また、試験時間は 2 時間であるため、2 時間英語に取り組む集中力も身につける。

3. 今後の予定

3.1 研究関連

- (1) 研究テーマに関する項目

(A) 研究テーマの決定 (05/07)

3.2 研究室関連

- (1) 第 24 回乃村杯 (04/28)
- (2) 第 250 回 New グループ打ち合わせ (05/07)

3.3 大学関連

- (1) カレッジ TOEIC (05/31)

4. その他

カーネル圧縮イメージである bzImage のサイズを削減している。カーネルの起動に関係のない機能を削ることで軽量化している。現在はもとの bzImage のサイズの 4852KB から 2692KB まで軽量化できている。さらなる軽量化を目指している。